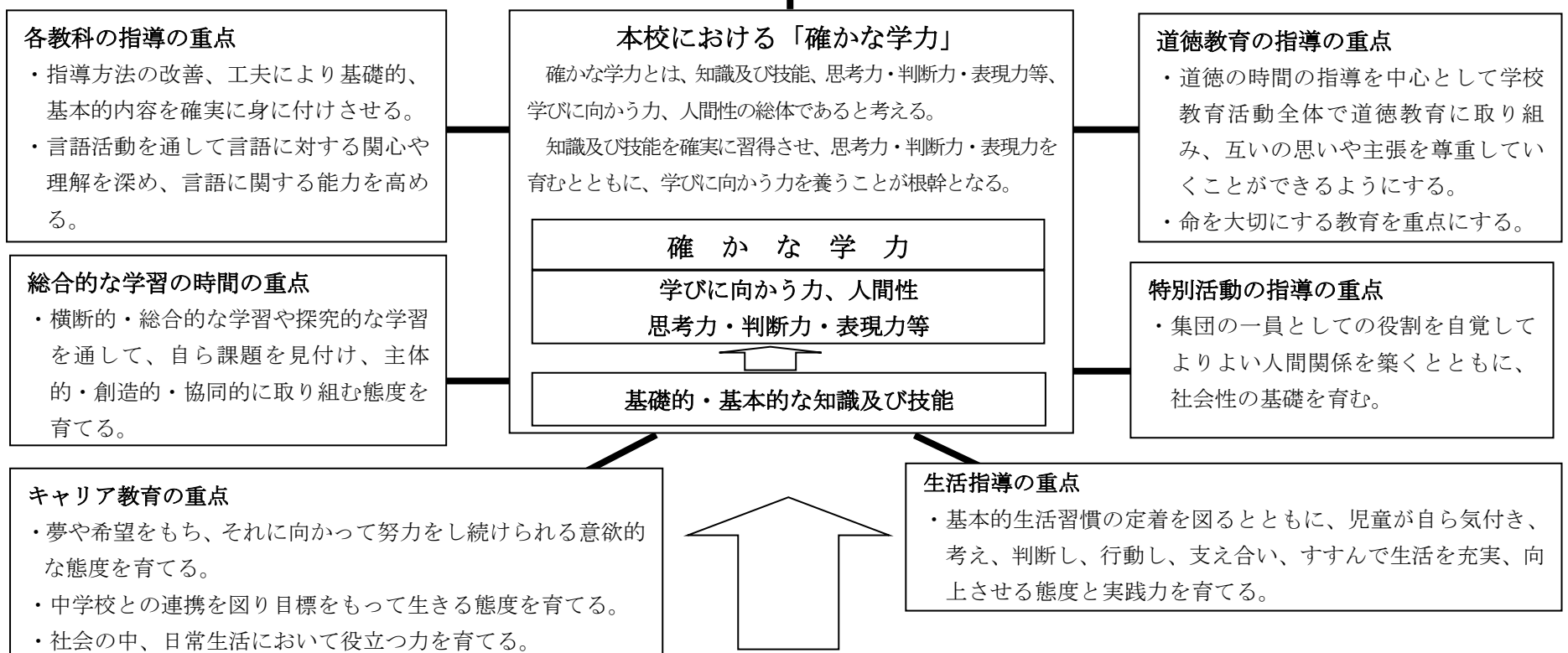
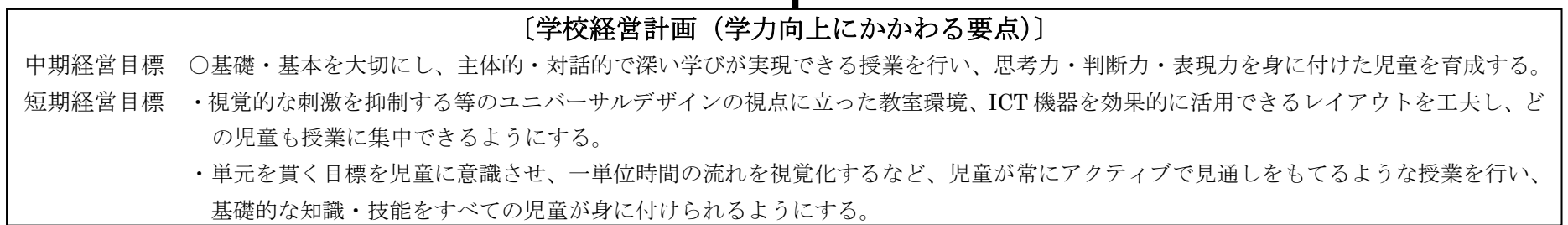
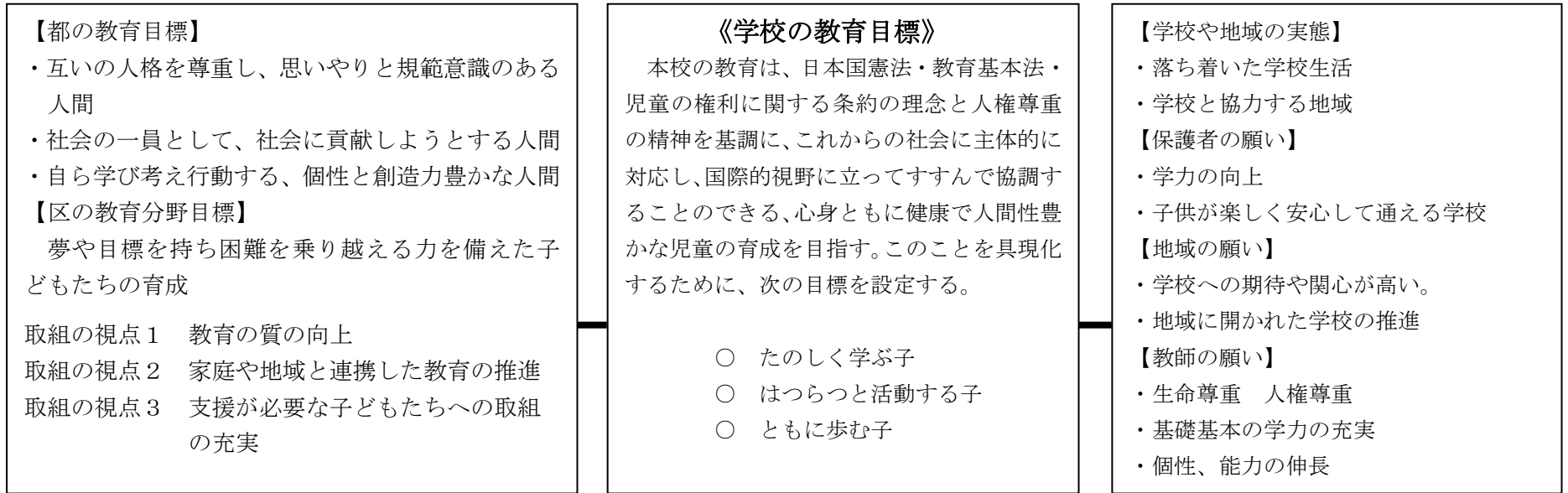


令和5年度 学力向上を図るための全体計画



| 本校の改善策 | | |
|--|--|---|
| 指導内容・指導方法の工夫 | 教育課程編成上の工夫 | 校内における研究や研修の工夫 |
| <ul style="list-style-type: none"> 問題解決、体験活動を取り入れた学習の重視 課題解決、習熟度別学習を取り入れたチーム・ティーチング、少人数指導の推進 自力解決学習と学習感想の重視 各教科における言語活動の重視 東京ベーシック・ドリルの活用 ICT機器の活用 | <ul style="list-style-type: none"> 外部人材等の積極的活用 朝読書、教員による読み聞かせ、図書館員によるブックトーク等の読書活動の実践 週に一度、朝15分間の自主学習の実践 学期1回の学校生活アンケートの実施 児童・保護者アンケート、学校関係者評価を生かした教育課程の編入 | <ul style="list-style-type: none"> 年3回の授業研究を通しての授業力の向上 キャリアプラン等に基づく自主的・自発的研修の活性化 教材研究の重視 校内OJTの実施 教員同士の授業公開の実施 教職員全体の服務研修 |
| 評価活動の工夫 | 家庭や地域社会との連携の工夫 | 小中一貫教育の取組 |
| <ul style="list-style-type: none"> 一人一人のよさを見付け、よさを伸ばすことで他の力を伸ばす評価計画、評価規準、評価基準の作成等による指導と評価の一体化 自己評価、相互評価の活用 積極的な教職員同士の情報交換 | <ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣の確立（朝食・睡眠等） 「早寝・早起き・朝ごはん」の運動の推進 家庭学習や宿題等の工夫 地域の教育力の活用（地域未来塾） | <ul style="list-style-type: none"> 4つの研究部会での小中一貫教育の研究実践 課題改善カリキュラムの作成 校区别協議会での協議内容を授業改善に活用 校内での挨拶運動 |

| 授業改善策の検証方法 | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○東京都や国による学力調査の結果と授業改善推進プランとのPDCAサイクルによる検証 ○小中一貫教育グループによる課題改善カリキュラムと校区别協議会でのPDCAサイクルによる検証 | <ul style="list-style-type: none"> ○東京ベーシック・ドリルによる検証 ○学校評価による検証 |